

原料費調整制度に基づく2026年2月検針分のガス料金について

1. 2026年2月 検針分の料金表

(1) ガス小売供給約款契約料金表（福島支社・茨城支社・茨城南支社地区）
各月のご使用量に応じてAからDの各料金表が適用されます。

	(税込)			
	料金表A	料金表B	料金表C	料金表D
月間使用量(m³)	0～24	24～102	102～501	501～
基本料金(円/月)	913.00	1,193.50	1,468.50	6,383.63
調整単位料金(円/m³)	194.02	182.33	179.64	169.84
【参考】前月調整単位料金(円/m³)	(212.21)	(200.52)	(197.83)	(188.03)

※政府の負担軽減策により、18円(消費税込)の値引きをいたしております。

(2) 標準家庭における影響

	(税込)		
1か月のご使用量※	2026年2月ガス料金	2026年1月ガス料金	差 額
23m³ (45MJ)	5,375円	5,793円	▲ 418円

※1 か月のご使用量については、2016年度から2020年度のご家庭1件当たり使用量の平均値です。

■標準家庭料金の計算方法

2026年2月ガス料金(円：税込) = 基本料金 (円) + 単位料金 (円/m³) × ご使用量 (m³)

5,375 = 913.00 + 194.02 × 23

単位料金 (円/m³) = 基準単位料金 (円/m³) + 単位料金調整額(円/m³) - 支援単価(円/m³)

194.02 = 208.10 + 3.92 - 18.00

2. 原料価格の変動

(1) 原料価格の実績

算定期間		2025年9月から2025年11月
平均原料価格	卸供給	82,570
	LNG	82,650
	LPG	76,410
		82,600 (a)

基準平均原料価格	78,400 (b)
----------	------------

差額 (a-b)	4,200
----------	-------

※LPG価格、LNG価格はともに貿易統計値

(2) 単位料金調整額の算定方法

■平均原料価格の算定

平均卸供給価格 = 82,570円/t × 0.5930

平均LNG価格(貿易統計値) = 82,650円/t × 0.4021

平均LPG価格(貿易統計値) = 76,410円/t × 0.0053

平均原料価格 = 82,600円/t (10円未満四捨五入)

■原料価格変動額の算定

82,600円/t - 78,400円/t = 4,200円/t (100円未満切り捨て)

■単位料金調整額 (m³あたり調整額) の算定

単位料金調整額 = 4,200円/t ÷ 100円/t × 0.085円 × 1.10

= 3.92円 (小数点第3位以下切り捨て)

■政府の支援反映後の単位料金調整額 (m³あたり調整額)

= 3.92円 - 18円/m³ (支援単価)

= ▲ 14.08円

【参考】原料費調整制度の概要

■為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、ガス料金の単位料金(ガス1m³当たりの単価)を毎月調整する制度です。
■「基準平均原料価格(78,400円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円/tにつき、ガス1m³当たり0.085円(税抜)の単位料金を調整いたします。
■原料価格の変動は貿易統計の実績によります。